

平成28年度 2学期末 学校等に対する保護者の評価

平成29年 2月
深谷市立川本南小学校

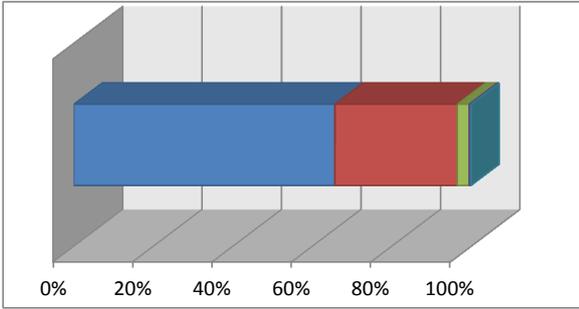
※この調査は、12月に全保護者を対象に、記名式で実施しました。(有効回答201人 99.0%)

※グラフは回答の割合を表示。

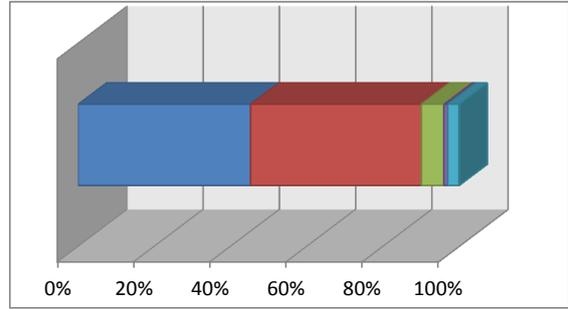
凡例は左から4(あてはまる)、3(ややあてはまる)、2(ややあてはまらない)、1(あてはまらない)の順に表示。

1 結果

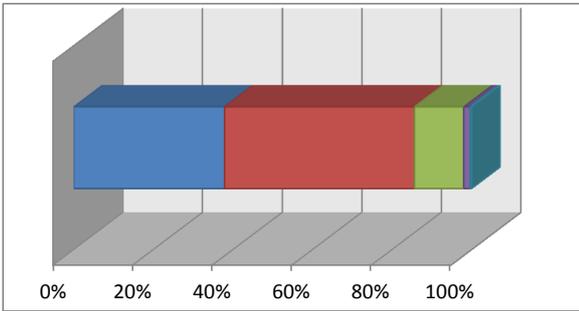
1 子どもは「学校が好き。」と言っている。



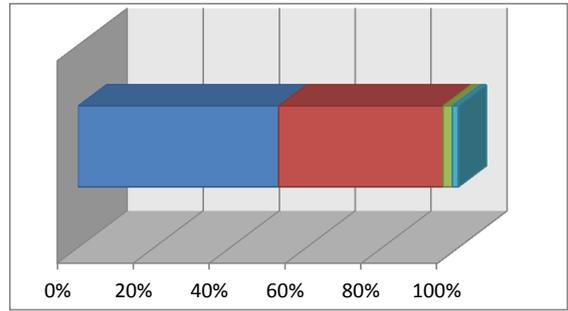
2 子どもは「授業が分かりやすい。」と言っている。



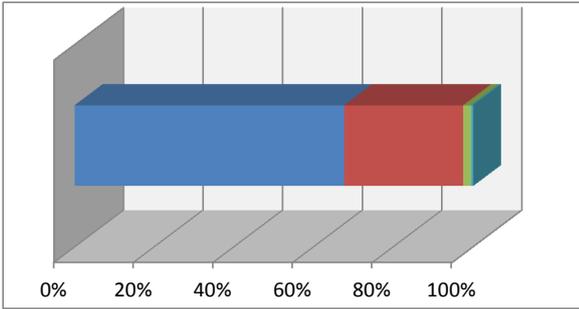
3 子どもは「進んで学習に取り組んでいる。」と言っている。



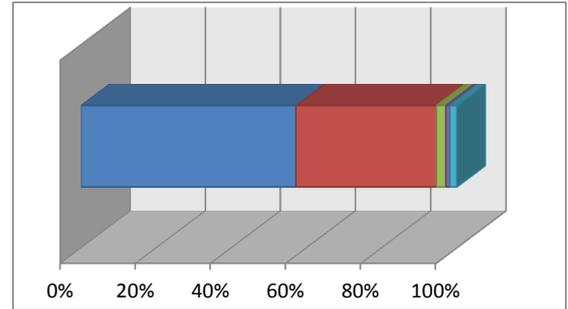
4 学校は、子どもたち一人ひとりを大切に、よく理解している。



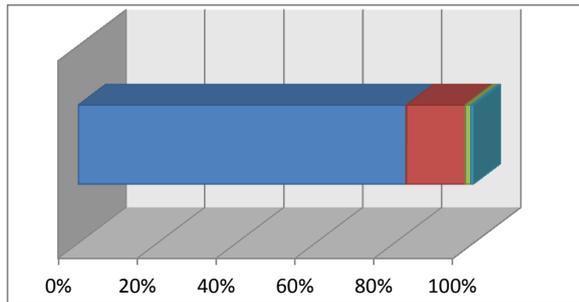
5 学校は、間違っただ行動は、厳しく指導している。



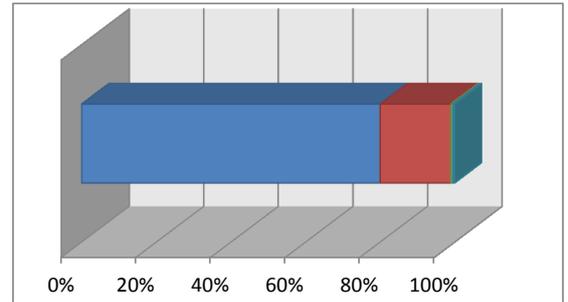
6 学校は、子どものことについての相談に適切に応じている。



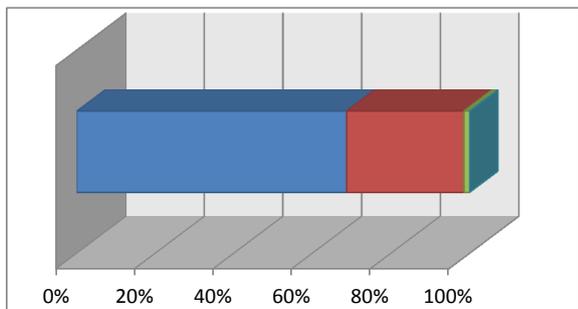
7 学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動をわかりやすく伝えている。



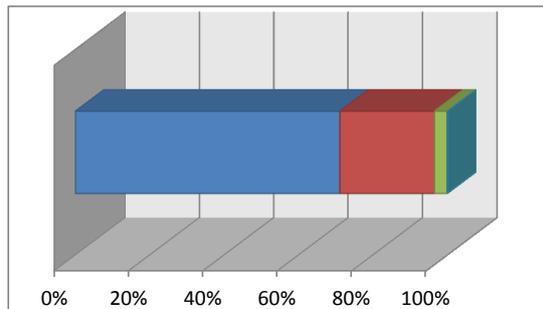
8 学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。



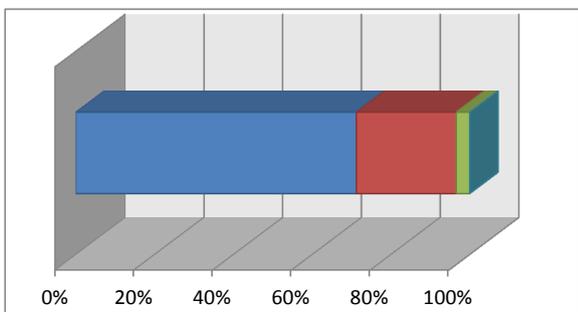
9 学校は、校舎内外がきれいに清掃され、気持ちのよい環境を整えている。



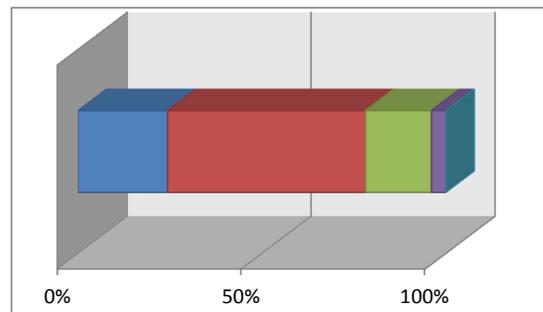
10 学校は、子どもたちの安全や健康に配慮している。



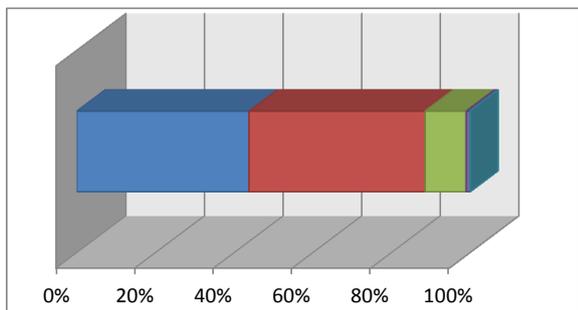
11 学校は、いじめの防止と早期発見・早期対応に努めている。



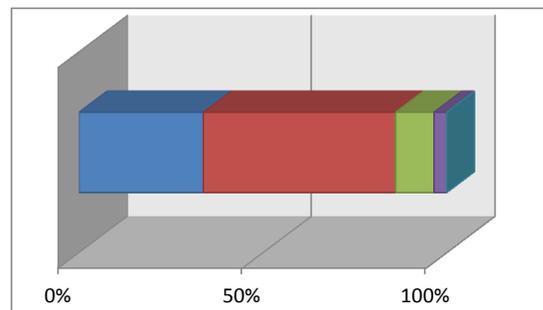
12 子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。



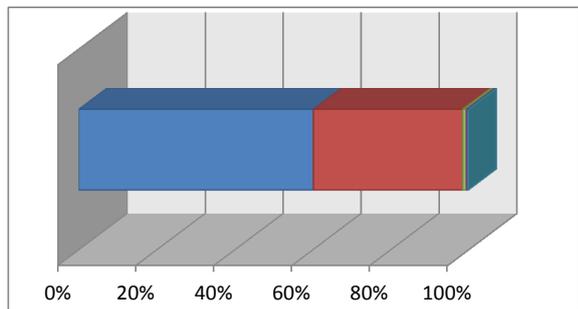
13 子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。



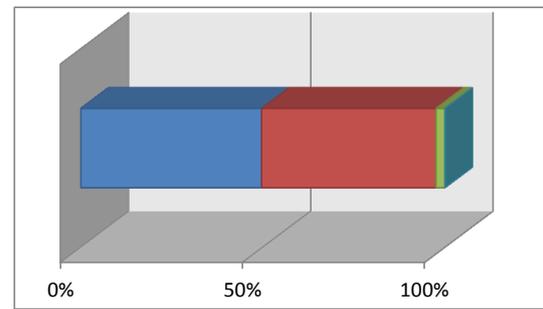
14 子どもは、「ありがとう」や「ごめんなさい」がはっきり言える。



15 子どもの間違っただ行動は、厳しく指導している。



16 家庭では、子どもとのふれ合いに努めている。



2 考 察

H25年度より記名式にてアンケート調査を実施しています。99%を超える高いご回答を頂きましたことに感謝申し上げます。

○16の質問項目がある中で、前期(7月)の評価よりも下回った項目はわずか1項目で、13項目において上昇、2項目が変わらぬ評価をいただきました。保護者の皆様から高い評価をいただいたことをうれしく思います。

○3番「子どもは、『進んで学習に取り組んでいる。』と言っている。」(85.6%)の項目は、前期評価(78.2%)よりも7.4%アップとなっています。学校におきましては、常に「わかる授業」「学ぶ喜びが味わえる授業」を目指し日々研修を進めているところですので、わずかな上昇ではありますが、大変うれしく思います。今後とも、「進んで学ぶ子」の育成を目指し精進して参ります。

●12番「子どもは家庭学習や読書の習慣が身に付いている。」(78.1%)は、前期評価(76.7%)の時よりも、若干の上昇はあるものの、全体の数値の中で一番低い結果となっています。身に付いていない児童が18.3%と約5人に1人いることとなります。学力の向上には、授業に集中して取り組むことが第一ですが、更なる定着と向上を図るためには、家庭での学習習慣は不可欠です。毎日少しずつでもいいですから家庭でも机に向かう習慣は全員に身に付けさせたいものです。

●14番「子どもは、『ありがとう』や『ごめんなさい』がはっきり言える。」(86.0%)が、前期評価(86.2%)よりもわずかですが、下回りました。学校でもあらゆる機会をとおして、言葉の持つ意味や心の表現の仕方について指導して参りたいと思います。と同時にご家庭におかれても、保護者自身から範を示しながら温かな言葉が飛び交う言語環境のさらなる充実をお願いしたいと思います。